

御前崎ケーブルテレビ施設 管理運営に関する調査 特別委員会

御前崎ケーブルテレビ施設管理運営に関する事務検査の結果は、次のとおりです。

(1)本委員会としては、関係資料を確認するとともに関係者の証言に基づき検証した結果、伝送路改修工事負担金契約の締結、及びその後の事務処理において、不適切な事務執行は認められなかったと結論付ける。

(2)税理士の調査報告書によると『過去3年間の決算書より、御前崎市からのFTH負担金はなくても事業の継続は問題なく行っている会社である』との報告のとおり、株式会社御前崎ケーブルテレビの経営状況は極めて良好であると結論付ける。

委員会における意見

(1)市民に疑念を抱かせる結果となった伝送路改修工事における当時の議会への説明については、過日、下村市長が陳謝したものの、今後、このような事態を招かないよう、議会を含め市民へ丁寧の説明することを求める。当面は、株式会社御前崎ケーブルテレビの経

営状況を半期ごと(上期・通期)に、予算決算審査特別委員会へ報告することを求める。

(2)税理士の調査報告書のとおり、株式会社御前崎ケーブルテレビの経営状況は極めて良好であるため、本年4月に変更契約を締結した伝送路負担金契約を再度見直し、令和8年度以降の市の負担金を皆減(ゼロ円化)するよう強く求める。

議員研修

志太榛原五市二町議会 議長連絡協議会議員研修会

研修日 令和7年11月5日(水)

会場 プラザおおるり(島田市)
講師 リバティこどもクリニック
院長 伊東充宏氏

演題 病児保育と医療ケア児

「私たちの試み」

5市2町(焼津市・藤枝市・島田市・牧之原市・御前崎市・吉田町・川根本町)の議員が一堂に会し、研修会を行いました。

講演では、小児在宅医療が高齢者の在宅医療と異なり、治療の先

が見えにくいため非常に困難であることを強調されました。病児保育が病気の子供を持つ家庭にとって重要な支援であり、病児保育を活用すれば、親は仕事を続けやすく、子供も安心して過ごせます。しかし、現状では十分に活用されていないことから、病児保育の利用促進とサポート体制の強化が求められると説明されました。

視察研修

総務経済委員会

視察日 令和7年11月6日(木)
7日(金)

視察先及び内容

○志賀町役場(石川県志賀町)

石川県志賀町は、令和6年能登半島地震で震度7を観測し、甚大な人的・建物被害が発生しました。一年以上経過した現在でも復興は遅れており、特に上下水道の復興に難航しています。また、災害時の避難経路として、原子力避難計画に避難経路を定めています。全11路線の内、7路線が道路の寸断で通行不能となり、計画どおり

の避難経路として機能しませんでした。志賀町は、支援物資である簡易トイレの枯渇が問題として出ており、平常時からトイレ確保のための連携を強化し、マンホールトイレやトイレカーの整備を進めていくと説明されました。



志賀町職員から説明を受ける議員



地震による被害の痕を見学